

受賞者のその後の取組（平成 29 年現在）

平成21年度 環境大臣賞 受賞	受賞者名	ながしまエコの会
	所在地	三重県桑名市
	受賞テーマ	地域住民の方々に「楽しみながら」3Rの素晴らしさを知ってもらう
	1. 活動継続 あり	<p>ながしまエコの会の管理しているエコステーションの利用者が多くなり、市民の皆さんが3Rの大切さを認識し取り組んで頂いた成果の表れだと感じている。今後も様々なところで啓発活動を行い継続していく。</p>
2. 活動の広がり あり	<p>小学校の環境教育として依頼が多く、4年生の親子リサイクル教室を開催して、ゴミの減量と3R活動の啓発を三重県発行の『もったいない名人』のリーフレットを使い説明し、楽しみながらガラスアートを制作してもらっている。</p> <p>また、他のボランティア団体と連携し昨年は、伊勢志摩サミット清掃活動やジュニアサミット清掃・ブルーサンタごみ拾い・花火大会翌日早朝清掃にも力を入れ、環境保全にも取り組んでいる。</p>	
		
		<p style="text-align: center;">ガラスアートの制作</p> <p style="text-align: center;">ブルーサンタごみ拾い</p>
3. 活動の進化 あり	<p>エコステーションの持ち込み資源ゴミの回収量が増え、その収益金の一部を桑名市社会福祉事業金として寄付し、平成27年10月に桑名市から感謝状を頂戴した。</p> <p>また、同年12月にアルミ缶リサイクル協会よりアルミ缶の回収による美しい自然活動の保全努力に対し2回目の感謝状を頂戴した。</p>	
4. 今後の計画	<p>今後も3R啓発活動や地域の清掃活動に力を入れて取り組んでいく。</p>	

5. その他

『ひまわりの花を咲かせよう運動』を実施し、幼稚園児・保育園児と楽しい交流をしている。

地域の皆さんと共に美しい環境作りに取り組んでいる。



【表彰概要】

ながしまエコの会は、心に障害をもった人々が地域の中で少しでも自立して生活出来るように、就労の場を与え、社会参加等を支援することを目的に、平成16年に結成された。

地元の資源回収業者（株）加藤商店の協力で、同社のヤード内に、市民がいつでも資源物を持ち込める資源回収ステーション「エコプラザながしま」を開設し、障害を持つ人々に、分別・ラベル取り等の作業をお願いし、就労の場を提供している。

エコステーションには、空き容器自動回収機を設置し、アルミ缶・スチール缶・ペット1個につき1ポイントを付け300ポイント集めるとデポジットで廃ビン・廃ガラスを利用したガラスアート体験してもらうサービスを提供。地域の方々に楽しみながら3R活動に取り組んでもらっている。

このガラスアートが地元で支持を得て、保育園・幼稚園・小・中学校・公民館・各団体等の環境学習会に招かれ、3R・地球温暖化・ゴミの分別方法などについて説明している。

エコステーションの回収品目は、アルミ缶・スチール缶・ペット・ペットのキャップ・新聞・雑誌・段ボール・衣類・発泡トレイ・びん類・なべ・農機具・電線・シュレッダー・牛乳パック・バッテリー・割り箸・CD・廃食油などを扱っている。

また、ゴミの減量と水質保全を進めるため各種団体に声をかけ、廃食油を原料にした環境にやさしい「リサイクル石けん」を作り環境啓発に取り組んでいる。



エコステーションの空き容器回収機



ガラスアートづくりの体験